

浄水器・活水器はお客さまの財産です

水道事業者は水道法及び水道法施行令などにより水質基準に適合した水を蛇口まで給水する義務があります。
しかし、浄水器などを設置することで水質基準の1つである遊離残留塩素が末端で0.1mg/L確保できない可能性があります。
そのため、浄水器や活水器を設置する場合は水質管理区分に関する誓約書の提出が必要となります。

